

委員会活動報告書

委員長名 大河内 彩子

【委員会名】 編集委員会	
【メンバー】 ◎大河内彩子(熊本大学) <査読担当> ○藤村一美(愛媛大学)、伊藤美樹子(滋賀医科大学)、越田美穂子(富山県立大学)、米澤洋美(石川県立看護大学)、川崎涼子(長崎大学)、古島大資(鹿児島大学) <記事担当> 達川まどか(愛媛大学)、谷川千春(熊本大学)、石川真子(熊本大学)、*竹野由香(全国保健師教育機関協議会総務担当事務) ¥金森弓枝(熊本大学) 職位別50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 協議会の活動を記録し、会員校間で共有し、さらに国内外で公表するために、機関誌「保健師教育」を編集し、発行することを目的とする。	
2024(令和6)年度	
達成目標	1. 機関誌「保健師教育」第8巻を発行する。 2. 機関誌「保健師教育」第9巻の発行のための編集業務を行う。 3. 機関誌掲載論文等のオンラインによる公開を管理する。
	1. 機関誌「保健師教育」第8巻を発行した。 2. 機関誌「保健師教育」第9巻の内容を企画した。 3. 機関誌「保健師教育」第9巻のため、投稿記事を募集した。 4. 機関誌「保健師教育」第9巻のため、講演記事等の寄稿を依頼した。 5. 機関誌「保健師教育」第9巻の各種掲載原稿の校閲、校正を行った。 6. 対面による編集会議を1回開催する。加えて、適宜、メール会議を行った。 7. 執筆要項、投稿規程について見直し、必要に応じて改訂ができるよう討議を行った。 9. 機関誌掲載論文等のオンラインによる公開体制を必要時に調整できるよう、担当者間で討議を行った。例) 全保教のホームページ、J-STAGE(科学技術振興機構)、医中誌Web(医学中央雑誌刊行会)等 10. その他、「保健師教育」の編集方針、内容、体裁、発行、公開に必要な活動を行った。